

# 紀元節

明治二十六年

作詞：高崎 正風

作曲：伊沢 修二

一 雲くもに聳たか（そび）ゆる高千穂たかちほの

高根たかねおろしに草くさも木きも

なびきふしけん大御世あおきよう（おおみよ）を

仰あおぐ今日きようこそたのしけれ

二 海原うなばらなせる埴安いなげ（はにやす）の

池いけのおもより猶なほ（なお）ひろき

めぐみの波なみに浴あお（あ）みし世よを

仰あおぐ今日きようこそたのしけれ

## 間奏

三 天あまつひつぎの高たかみくら

千代ちよよろずよに動うごきなき

もとい定さだめしそのかみを

仰あおぐ今日きようこそたのしけれ

四 空そらにかがやく日ひのもとの

よるずの国くににたぐいなき

国くにのみはしらたてし世よを

仰あおぐ今日きようこそたのしけれ

